

三者面談に向けて情報共有（スタディーサポート第2回結果より）

2年生秋の生徒の状況【学習】

■ 高校生活の折り返し地点

2年生秋は、高校生活の折り返し地点になりました。高校生活後半に入ったこの時期からは、入試に向け、学習スタイルを見直しておくことが必要です。

【24】平日の自主学習時間を見ると、2年生のこの時期になっても「ほとんどしない」という生徒が全国で3割以上います。特に「成績▲」では6割になっています。【25】休日の自主学習時間を見ると、「成績▲」では「ほとんどしない」という生徒が約半数います。一方で、「成績◎」では、平日2時間以上、休日3時間以上の学習時間を確保している生徒が多く、毎日しっかりと自主学習に取り組んでいるようです。

■ 部活動・学校行事と学習の両立

2年生は部活動や学校行事などで中心的な役割を担う学年となり、それに時間を割かれることが増えてきます。

【21】部活動と学習の両立を見ると、「部活動の影響で思うように学習できていない」という生徒が4割近くもいます。

学校行事や部活動に全力で取り組むことは、友人とのきずなを深め、高校生活を充実したものにしてくれます。しかし、そればかりになってしまうのではなく、気持ちを切り替えて学習にも集中して取り組むことが大切です。「忙しい」ということを言い訳にせず、休日の時間の使い方を工夫するなどしてうまく学習時間を確保できるよう、ご家庭でも毎日の学習開始時間などに気をつけていただければと思います。

【24】 平日の自主学習時間 (単位:%)

選択肢	高2	全国	成績◎	成績▲
①ほとんどしない	17.2	36.9	5.2	60.1
②30分	20.2	18.7	5.8	17.4
③1時間	21.8	18.0	12.6	12.0
④1時間30分	14.9	10.1	12.6	4.7
⑤2時間	18.7	10.7	27.3	3.7
⑥3時間	5.0	4.2	24.3	1.2
⑦4時間	0.8	0.8	7.8	0.2
⑧5時間	0.8	0.3	3.2	0.1
⑨6時間以上	0.4	0.1	1.0	0.1

【25】 休日の自主学習時間 (単位:%)

選択肢	高2	全国	成績◎	成績▲
①ほとんどしない	17.9	30.4	3.7	50.9
②30分	8.4	11.8	1.4	14.6
③1時間	16.0	15.2	4.4	13.9
④1時間30分	13.4	9.7	5.1	8.1
⑤2時間	16.8	14.5	13.5	7.6
⑥3時間	13.4	9.7	20.1	3.0
⑦4時間	8.0	4.5	18.9	0.9
⑧5時間	3.1	2.4	17.1	0.3
⑨6時間以上	2.7	1.5	15.6	0.3

【21】 部活動と学習の両立 (単位:%)

選択肢	高2	全国
①部活動と学習の両立ができていない	35.9	34.1
②部活動の影響で思うように学習できていない	44.3	38.1
③部活動はしていない	18.7	25.8

<データの見方>

- 「全国」のデータは2019年度2年生第2回の全国集計結果より。
- 「成績◎」と「成績▲」のデータは2018年度2年生第2回の全国集計結果より。「成績◎」:GTZ(学力):S1~S3(難関大合格レベル)、「成績▲」:GTZ(学力):D1~D3(基礎・基本養成レベル)の生徒の平均回答率。
- ※「GTZ(学力)」は、学力の到達度をS1~D3までの15段階の大学群で表示したものです。
- ※【 】内の数字は、「学習状況リサーチ」の設問番号です。

スタディーサポートとは、基礎的な学力(学力リサーチ)と、その裏づけとなる日々の学習習慣(学習状況リサーチ)とともに測定することで、これからの学習方法や生活習慣、進路学習について総合的にアドバイスする教材です。

2年生秋の生徒の状況【進路】

■ 入試への意識を高める

2年生のこの時期には、受験生になるという自覚を持つことが必要になってきます。そのことを理解し、既に受験勉強を開始している生徒は全国に4割以上います。

受験勉強が本格的にスタートする3年生で出遅れないためにも、2年生の今から入試を意識した勉強をスタートさせておくことが大切です。

■ 進路について積極的に考える

2年生の秋～冬には、進路について真剣に考えることが大切です。

【3】職業や大学で学びたい分野の研究を見ると、自分で本などを調べたり、先生や周囲の人に相談したりするなど、積極的に行動を起こしている生徒が全国で7割以上います。しかし、「今後考えたいがどうしてよいかわからない」と戸惑っている生徒や「考えるように言われたがその気にならない」と先送りにしている生徒もいます。

また、【8】進路先を選ぶ地理的な条件のように、進路についてのお子さんの考え方を確認しておくことが必要です。現段階でお子さんと進路について意見の相違がある場合は、この時期によく話し合っておく必要があります。

また、ご家庭でも進路についてお子さんと話し合う機会を持つことで、受験を乗り切るための信頼関係を築いていただきたいと思います。その際には、進路に対するお子さんの考えに耳を傾けていただくと同時に、社会人の先輩としての助言などサポートをお願いいたします。

【11】 受験勉強のスタート時期 (単位:%)

選択肢	高2	全国
①～④2年生の夏休みまでに開始	13.8	11.3
⑤2年生の2学期(9月以降)	44.7	32.2
⑥2年生の冬休み	23.3	24.0
⑦2年生の3学期(1月以降)	7.6	14.2
⑧3年生になってから	8.4	14.6
⑨受験勉強をするつもりはない	1.5	3.4

【3】 職業や大学で学びたい分野の研究 (単位:%)

選択肢	高2	全国
①自分で調べ先生や周囲の人に相談した	23.7	29.5
②自分で本やインターネットなどで調べた	37.4	34.0
③先生や周囲の人に相談した	10.3	11.4
④これから考えたいと思っている	21.0	15.2
⑤今後考えたいがどうしてよいかわからない	5.3	6.3
⑥考えるように言われたがその気にならない	1.9	3.0
⑦考える必要がないと思っている	0.4	0.4

【8】 進路先を選ぶ地理的な条件 (単位:%)

選択肢	高2	全国
①全国どこでも構わない	36.3	24.8
②下宿でよいが都道府県内か近隣に限る	16.8	18.7
③下宿でよいが都道府県内に限る	1.9	5.3
④自宅から通える方がよい	34.7	39.5
⑤自宅通学が可能なところに限る	5.3	7.2
⑥その他	4.6	4.3